

農業機械シェアリングサービスを開始しました！

初期投資が大きいことが就農のハードルとなっていることから、農業用機械の導入コストの低減を図るため、株式会社クボタとの連携により、農業用機械のシェアリング（レンタル）サービスを提供しています。

対象者●町内で耕作している農業者

機種●①トラクター（21馬力）

アタッチメント（標準ロータリー、一平うねマルチ、小うねマルチロータリー）

②草刈り機

利用料（1時間当たり、税込み）●

※料金には燃料費・保険料が含まれています。

①トラクター・標準ロータリー、平うねマルチ **4,400円**

②トラクター・小うねマルチロータリー **4,840円**

③草刈り機 **2,420円**

保管場所●農機シェアリング多古町ステーション（多古町飯笹 143-1）

※保管場所からは場までの移動、利用後の清掃・給油作業（給油代は利用料に含まれます）はご自身で行っていただきます。

利用の流れ●①クボタ農機シェアリングサービスへの会員登録

※会員登録フォーム

【URL】 <https://agrisharing.kubota.co.jp/>

②操作説明会参加

③農機利用（WEB予約）

※操作説明会は利用希望者が一定数集まり次第開催

お問合せ●産業経済課農業振興係 ☎ 76-5404



農機シェアリングサービス HP



登録はこちらから

株式会社クボタと連携協定を締結しました

「農業への新規参入及び事業拡大のための環境整備の推進に関する連携協定」締結式

多古町 株式会社クボタ



（左から）平山町長、株式会社クボタ 辻村克志ビジネスインキュベーション部長

3月3日、多古町は株式会社クボタと「農業への新規参入及び事業拡大のための環境整備の推進に関する連携協定」を締結しました。

町では、農業の後継者や人材の不足、荒廃農地の増加などの課題が生じており、解決が難しい状況が続いています。

一方で、首都圏中央連絡自動車道の多古インターチェンジの開設などにより、農業を取り巻く情勢も変革期を迎えています。これまでのやり方に捉われない、新たな農業の手法を用いながら、持続可能な農業を進める必要があります。

そうした背景を踏まえ、同社の持つ農業に関する知見や資源を有効活用し、官民連携により地域の新たな農業人材を生み出し、町の地域課題解決と将来にわたる地域農業の持続化を目指します。

主な連携分野

- ① 農業への新規参入を促進するための企画提案及びその実施に関すること
- ② 農業機械などのシェアリングサービスのための機械保管場所の選定及び手配などの他、シェアリングサービスの普及に関すること
- ③ 農業活動から得られるデータを活用したスマート農業による省力化、精密化及び高品質生産の実現による農業の高収益化、経営規模の拡大に関すること
- ④ その他、前3項目の目的達成のために必要な事項に関すること

成田空港エアポートシティの名称（愛称）を募集します！

NRT エリアデザインセンター、千葉県及び成田国際空港株式会社では、広く皆さんから成田空港周辺地域の愛称を募集します。さまざまなアイデアをお待ちしています。

応募いただいた方の中から抽選で10人に、成田空港に関連した景品をプレゼント！

詳しくは二次元コードから千葉県ホームページをご覧ください。

応募方法●ウェブサイトからの電子申請

募集期限●5月23日（金）まで

お問合せ●NRT エリアデザインセンター（千葉県総合企画部成田空港政策課）

☎ 043-223-4374



詳しくはこちらから